

トヨノドリーム presents

# トヨノ 応援会

## まちの未来も。「自分がやりたい」夢も。 応援しあう相乗効果とその引力。



### FACEBOOK ページができました



トヨノ応援会に属するプロジェクトのイベント告知や活動レポートをお伝える公式フェイスブックページができました。

## トヨノ応援会とは

令和2年度から始まった町民のアイデアを応援するシティプロモーション事業「トヨノ応援会」は専門家の伴走支援や交流会などを2年間実施。町に26個の多彩なプロジェクトが広がりました。



**豊悠福祉社会 祥雲館**  
高齢者や地域住民が主役になって想いや魅力を発信するファッションショーを開催。上映会場募集中。  
MAIL : kohono@syowwnkan.jp



**トヨノ部**  
東地区の子育て世代が、国道423号線沿いからひまわりを町で一緒に咲かせるプロジェクトを令和3年8月に実施。



**中西商店**  
創業100年の日用品店が公園をコンセプトにギャラリー・ワークスペースを併設し令和3年4月リニューアル。  
TEL : 739-0789



**認定NPO法人コクレオの森**  
地域の人が先生になる「1日がっこうと里山口ハス」を令和3年11月吉川で開催。応援会から14団体が参加し交流を深めた。  
TEL : 735-7676



**株式会社 能勢・豊能まちづくり**  
電気代で町の地域活動を応援できる電力会社。想いをまとめたチラシも完成。地域活動を応援する契約者募集中。  
MAIL : tomoki.ehara@nose-toyono.com

# 50文字ニュース

—あのプロジェクトは今。

# これまでに生まれた 共創事例

※敬称略

## ひふみ社中 × 株式会社 宝イノベーション

関心を持たれた企業と、数回使える少量アメニティの共同企画へ。他府県のホテルや道の駅での販売も目指します。

## 料理人 中田淑一 × 有限会社 上手工作所

オリジナル家具・金物の上手工作所とこだわりをぶつけ合っってレストラン Le tonton が完成。

## 認定NPO法人 コクレオの森 × オカンバレエ団

「1日がっこうと里山口ハス」の地域調整でオカンバレエ団が大活躍。地域との深い関わりが生まれました。

## トヨノつながる WEマーケット × たいせい住宅大阪(株)

交流会を通じて、たいせい住宅大阪とご縁が繋がりました。

## トヨノレポーター × のせでんアートライン

令和元年に引き続き地域プロジェクトのレポートをトヨノレポーターが担当。活動が町外にも広がりました。

## 中西商店 × 映像作家 北中康雅

ドキュメンタリー作品『ノマディックのこと 大谷さんちの4か月』を映像作家と企画・制作。上映会を開催。

## トヨノ高山ワイナリー × トヨノ部

東能勢小学校にて「ジビエの食育授業」を定期的に関講。「いただきます」の意味について考える機会に。



竹を切り抜いて作る「灯笼のワークショップ」を企画。一緒に豊能町の未来を輝かす開催場所も募集中。



結暮舎  
岸上勝彦



作業療法士と芸術家が手を組み、感覚をたのしむユニットが誕生。地域に根ざした居場所づくりを目指す。



「サグる」  
北脇宙・大西香菜子



## 新たに加わった4プロジェクト

本年度は新しく4つのプロジェクトが加わりました。  
それぞれの代表者にトヨノレポーターがインタビュー！  
詳細記事を二次元コードからお読みいただけます。



豊能の自然の中でのキャンププロジェクト。仮設トイレで小さくテスト開催。移住も前提に次の展開を模索中。



豊能キャンププロジェクト  
ノエフォ  
ビジュアルズ



2人のセラピストによるハーブティーブレンド & アロマヒーリングトリートメント。令和4年4月から始動。



リトリートとよの。  
唐信紗来子



**GOOD-AT PROJECT**  
プログラミング教室を昨年8月と11月に開催。小学生が長時間集中&没頭。さらに中学生がアシスタントとして活躍。学びの循環が生まれた。  
MAIL: good.at.toyono@gmail.com

**一般社団法人ホープビジョン**  
一般社団法人を設立し、令和3年妙見口駅前に福祉施設を開業。農作業、受託作業、自主生産品作業を軸に活動中。  
MAIL: hatten\_kon@yahoo.co.jp

**夢工房 PEACE\*HARP**  
ワークショップコンサートやレンタルのお試しを経て、今春、豊能町産のチターハープを販売開始予定。  
MAIL: peace2020harp@gmail.com

**とよのこぼるい**  
豊能町で学び・繋がる、外国人のための日本語教室。応援会への参加を機に豊能町の魅力を国内外に発信。  
MAIL: marichan.shirataki@gmail.com

**宇都宮正宗**  
3DCGが製作できる人が増えることで広がる豊能町の未来を提案。現在、初心者向けの勉強会を企画・構想中。  
MAIL: masamune@gmail.com

**tickle&first《ティートンプレート》**  
豊能町のマニアックな人と場所に会えるお散歩MAP「とよ森さんぽ」をはじめとする、非接触で人・モノ・コトとつながる、温かな拡張を計画。住所: 新光風台2-13-12

# 数字で見るトヨノ応援会

町民が持ち寄った「自分のやりたい」こと。すべて地域課題解決や多くの人の幸せにつながるような、社会的な素晴らしい内容でした。——「自分を活かすことがまちづくりになる」「自分らしさを応援する町」というメッセージも生まれました。

トヨノノ  
応援会  
メンバー **26** 団体

\* 令和2年度22組。令和3年度4組



40代を中心に20～30代も参加。地域資源を活かす仕事や生活の提案や、人口減・超高齢社会に備えた事業などさまざま。

**25** トヨノノ応援団  
企業・団体

\* 令和2年度22企業・団体+令和3年度3企業・団体



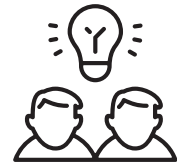
トヨノノ応援団はプロジェクトを応援くださる個人や企業、団体。機会や資金の援助、開発、広報などのご協力がありました。

プロジェクト  
相談会 **102** 回

延べ回数

開催回数 **102** 回

\* 令和2年度66回+令和3年度36回



コロナ禍の中オンラインも活用しながら、プロジェクトの共感性や共創性を高めるディスカッションを繰り返しました。

交流会  
勉強会  
ダイアログ **232** 名

参加人数延べ



令和2.12.23「トヨノノ応援会」招待制交流会 / 令和3.3.14「トヨノノ応援会」招待制ダイアログ & 交流会 / 令和3.9.18「トヨノノ応援会」オープンデー etc

勉強会や招待制ダイアログ & 交流会イベント、オープンデーと題した自由参加型の交流会等を開催。共創を育みました。

\*1 社会問題を解決するビジネス  
**5** ソーシャル・ビジネス\*1  
件の **起業**



Le tonton / ひふみ社中 / サグズ / 一般社団法人ホープビジョン / とよのほんご

地域課題の解決をビジネスの手法を用いて取り組むソーシャルビジネスでの起業が生まれています。

地域企業による  
社会的  
事業開発 **6** 件



株式会社フリーステーション / 中西商店 / トヨノ高山ワイナリー / Good\_at プロジェクト / 株式会社能勢・豊能まちづくり / 認定NPO法人コクレオの森

地域ブランド創造・健康増進・教育・まちづくりなど、豊能町の地域企業による、社会的事業の開発の機会になりました。



**トヨノ高山ワイナリー**  
耕作放棄地を活用したワイナリーの開業に向け、クラウドファンディングと想いを伝えるチラシを全戸配布実施。  
TEL: 734-7365 (ホームページ内)



**トヨノレポーター**  
外部講師による勉強会を開催、町公認ライターのスキルアップに努めている。トヨノノ応援会では各プロジェクトの取材・発信を通じ応援中。  
「トヨノノPORTAL」で検索



**トヨノつながるWEマーケット**  
5月のマーケットは西地区開催。オープンガーデン、おうちギャラリなど盛りだくさんの「花さんぽ」です。  
MAIL: toyono-tsunagaru@gmail.com



**オカンバレエ団**  
得意のバレエだけでなく豊能町の《おかん》の出演を生み出す試みへ。応援会のプロジェクト支援も多数展開。  
MAIL: okanballet@gmail.com



**料理人 中田淑一**  
自宅を改装したレストラン「Le tonton」が、とぎわ台に完成。食養生のスープ事業も令和4年スタート。  
HP: leton-ton.com



**ひふみ社中**  
まつお鍼灸整骨院から生まれたヘルスケアブランド事業。クラウドファンディングも成功し、粉歯磨き「すみわたるきれい」が昨年4月誕生。  
HP: sumiwaterukirei.com

# 豊能町への 移住希望 1組

豊能キャンブプロジェクト



トヨノ応援会の参加者には移住希望のご夫婦も。今、豊能町に住まいや拠点を探す若者が多数訪れています。

# 耕作放棄地 活用事例 3件



トヨノ高山ワイナリー / 一般社団法人ホープビジョン / トヨノ部

耕作放棄地を活かしたワイナリーの創業や農福事業、フラワープロジェクトなど。地域の資源を仕事やお金に変える試みが誕生。

# 空き家 活用事例 3件



中西商店 / maruta / 一般社団法人不動産あんしん相談室

空き家や空きスペースを活用したプロジェクトも。近隣にお住まいの方々にも喜ばれる良い活用方法が多数誕生しています。

## 公開交流会「オープンデー」で 広がる《応援の連鎖》。



写真提供：キレイエとよの (@kireie\_toyono)

出入り自由な交流会「オープンデー」を開催。応援会メンバーだけでなく、まちを良くするアイデアを持った方やプロジェクトを応援したい企業、豊能町のおもしろい人たちが集まりました。

第一回は西地区ときわ台駅前商店街にある大学堂で、第二回は東地区にあるスペシャルティコーヒーの名店 EMMACOFFEE こと中西商店さんにご協力いただきました。

## 知って得する「学び合い勉強会」を メンバー限定で開催しました。

令和4年1月『オンライン配信塾座談会』を開催。オンライン配信を始めた人と、経験者との座談会。一步進んだ経験者からオンライン配信にまつわる経験談や失敗体験など、知見をトーク形式で共有しました。



2月には自分のスキルや関心事、それらの関係性を相関図化させ、自分を分析する『エコシステムマップ』ワークショップを開催。総勢17名のエコシステムマップが完成し、知らなかった自分の一面や新たな仲間を発見、交流が深まりました。



**とよのわたし研究室**  
対話と傾聴で《自分らしさ》を一緒に見つける市民団体。地域イベント出店ほか、ワークショップも展開中！  
MAIL : toyono.watashi2019@gmail.com



**株式会社フリーステーション**  
訪問介護・看護ステーションから「30代からカラダを動かす習慣づくりサービス『Toyono Woman』が誕生。  
TEL : 080-4466-4408



**里山ベースハナビ**  
DIYワークショップやイベントで移住も生業も生み出す共創コミュニティ。まちづくりの最先端をひた走る！  
MAIL : tsurutata@encourage-life.com



**一般社団法人不動産あんしん相談室**  
自宅の一部を町民の住み替えのための仮住まいに提供へ。若い世代の移住を受け入れる空き家活用を模索中。  
MAIL : kanda@eco2009.jp



**maruta**  
シニアが体操や歓談、趣味活動ができる通いの場として実家を活用。地域住民と楽しみを共有する場として展開。  
住所 : ときわ台2丁目